

令和五年十二月 師走
月刊 倉人

倉人

月刊 倉人(くらんど) 第244号

発行日: 令和5年11月30日発行

編集: 大倉地域連合町内会総務部

発行: 大倉地域連合町内会

<http://prj.smt.jp/~ookura/>

今月の題字: 定義如來西方寺住持 大江田義典さん

大倉地域

おらのまち便り

今月の『おらのまち便り』は、大倉地区社会福祉協議会より役員会・理事会報告、出前講座開催のお知らせ、大倉地区女性防火クラブより活動報告、交通安全協会大倉支部より活動報告、大倉地区防犯協会より防犯パトロール報告と各町内会からの報告・お知らせです。

大倉地域

連合町内会だより

大倉地区社会福祉協議会
七十五才以上へ
「大倉寿券」進呈

大倉地区社会福祉協議会では、十一月十一日(土)、役員会・理事会を開催し、令和五年度敬老会について協議しました。

昨年は、芋煮会を開催しましたが、本年は、十一月の開催が難しいと判断し、定義観光協会の御協力頂き商品券「大倉寿券」の発行を行うことになりました。

「大倉寿券」は、二〇〇〇円分の商品券で、予算の関係で、大倉在住で七十五才以上、六三名の方に進呈することになりました。



使用期限は、二月末日ですので、年末年始にご利用下さい。

大倉地区女性防火クラブ 宮城地区防火・防災フェア 幼年消防クラブと共に体験

十一月九日(木)、仙台環境開発スポーツパークにおいて、宮城地区防火・防災フェアが開催されました。

参加者は、防火安全協会、女性防火クラブ、幼年消防クラブ(大沢幼稚園、友愛幼稚園から七十二名)でした。

消防ヘリの機体見学や、消防航空隊の様々な活動現場における講話、はしご車の登場体験、又、防火グッズ、非常食の展示販売等様々な内容でした。

寒くなってきましたと、火災も多くなってきましたが、改めて消火器や火災報知器の点



検および、非常用品の点検などお願いいたします。

交通安全協会大倉支部 「安全運転者講習会」開催

十一月十八日(土)、「安全運転者講習会」が中山自動車学校の平様に講師をお願いし開催されました。

参加者は、十名程でした。講習会では、映像を通して交通事故の状況、多発する場所などが映し出され改めて事故の怖さを感じました。

・飲酒運転による死亡事故などが増加している。お酒を飲んだら絶対車を運転しない。



飲酒運転による事故(死亡事故等)を起こした場合本人、家族、会社、被害者やその家族も当然のことで様々な人達の人生を不幸せにしています。

年末年始でお酒を飲む機会も増えてまいりますので飲酒運転は絶対しないようお願いいたします。(飲んだら乗らない)

・信号機のない横断歩道で歩行者が横断しようとしている時、車は必ず横断歩道の手前で一時停止をすること。

まだまだ守られていないのが現状のようで交通弱者(歩行者)を守るためにも励行する。

・高齢運転者で増加しているのが直線道路等で車線をはみ出し、対向車と衝突し重大事故を引き起こしていること。

スピードも出ていると死亡事故にもつながります。

これから年末年始を控え何かと気ぜわしく、日も短くなり薄暮時の運転では人身事故も増えてまいります。

車を運転する場合は、交通規則を遵守し、交通事故にあわないよう気を付けて安全運転をお願いいたします。

大倉地区防犯協会

定期パトロール実施の報告

大倉地区防犯協会では、十一月五日(日)、十三時より、定期地域巡回防犯パトロールを実施しました。

最近、パソコンメールや、携帯電話のメールに国税局やカード会社を装った督促メールが送りつけられているとのことです。

不審なメールは、北署でも受付しているのは是非問合せして下さい。

又年末年始は、窃盗などが多発しますので十分に注意してお過ごし下さい。



出前講座のお知らせ 手作り教室 ～陶芸体験～

大倉地区連合町内会と、宮城西市民センターは、次の日程にて「出前講座①」を開催します。

今回は、「陶芸体験」です。陶芸体験をして、お気に入りの器を作ませんか？

※詳しくは配布のチラシをご覧ください。
※終了後サロン活動として食事会(会費五百円)を行います
申込は、十二月五日(火)まで、庄司まゆみまでお知らせ下さい。

宮城西市民センター
大倉地域連合町内会

出前講座

オリジナルの器を作ってみよう!!
ぜひご参加下さい!

大倉連合町内会の皆さん!
宮城西市民センター「出前講座」のお知らせです。
陶芸体験をして、お気に入りの器を作ってみよう!
作品は講師の方の窯で焼き上げた後、お渡しいたします。

◆日時:令和5年 12月 8日(金) 10:00~12:00

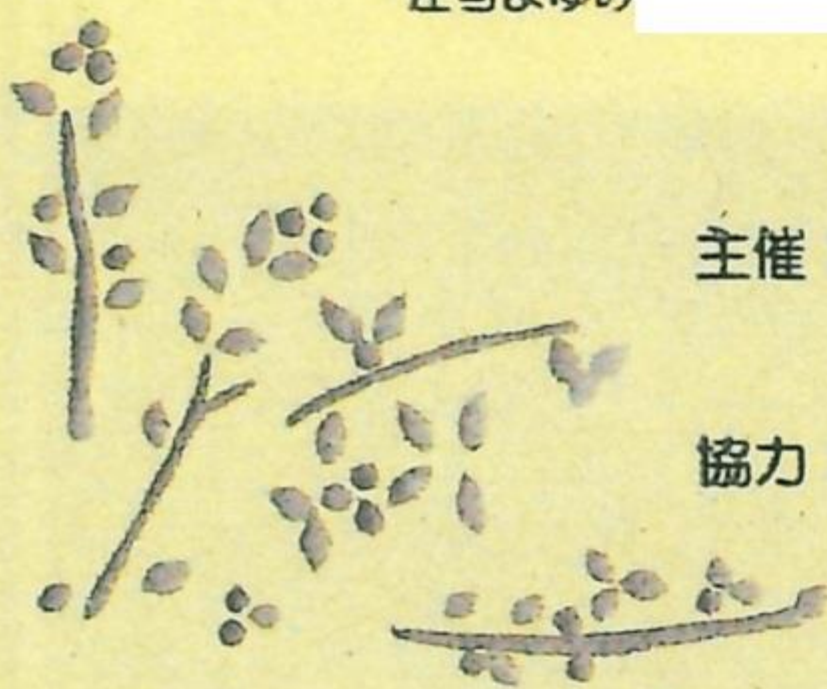
◆場所:大倉日向集会所

◆内容:「陶芸体験」
陶芸家 古山 少吉郎 先生

◆参加費:1,100円

◆申込み:参加ご希望の方はお手数ですが、12月 5日(火)までに庄司まゆみまでお知らせください。

主催:大倉地域連合町内会
宮城西市民センター
協力:大倉地区社会福祉協議会



各町内会から

大倉栗生町内会

○大倉栗生町内会

報告、予定はありません。

【大倉ふるさと農園】

十一月二十三日(祝)、これまで恒例だった「キムチづくり」を四年ぶりに開催しました。

韓国出身の講師の指導で、野菜の仕込みから本格的なキムチの素づくりに挑戦し、午後までかけて本場の「キムチ」と「カクテキ」が出来上がりしました。

お昼には「特製チジミ」を食べて、一日中、本場韓国の味に舌鼓を打ちました。



【十二月予定】

十二月三日(日)閉園式を行う予定です。

白木町内会

白木町内会では、去る十一

十二月の日向集会所の清掃は山根班です。

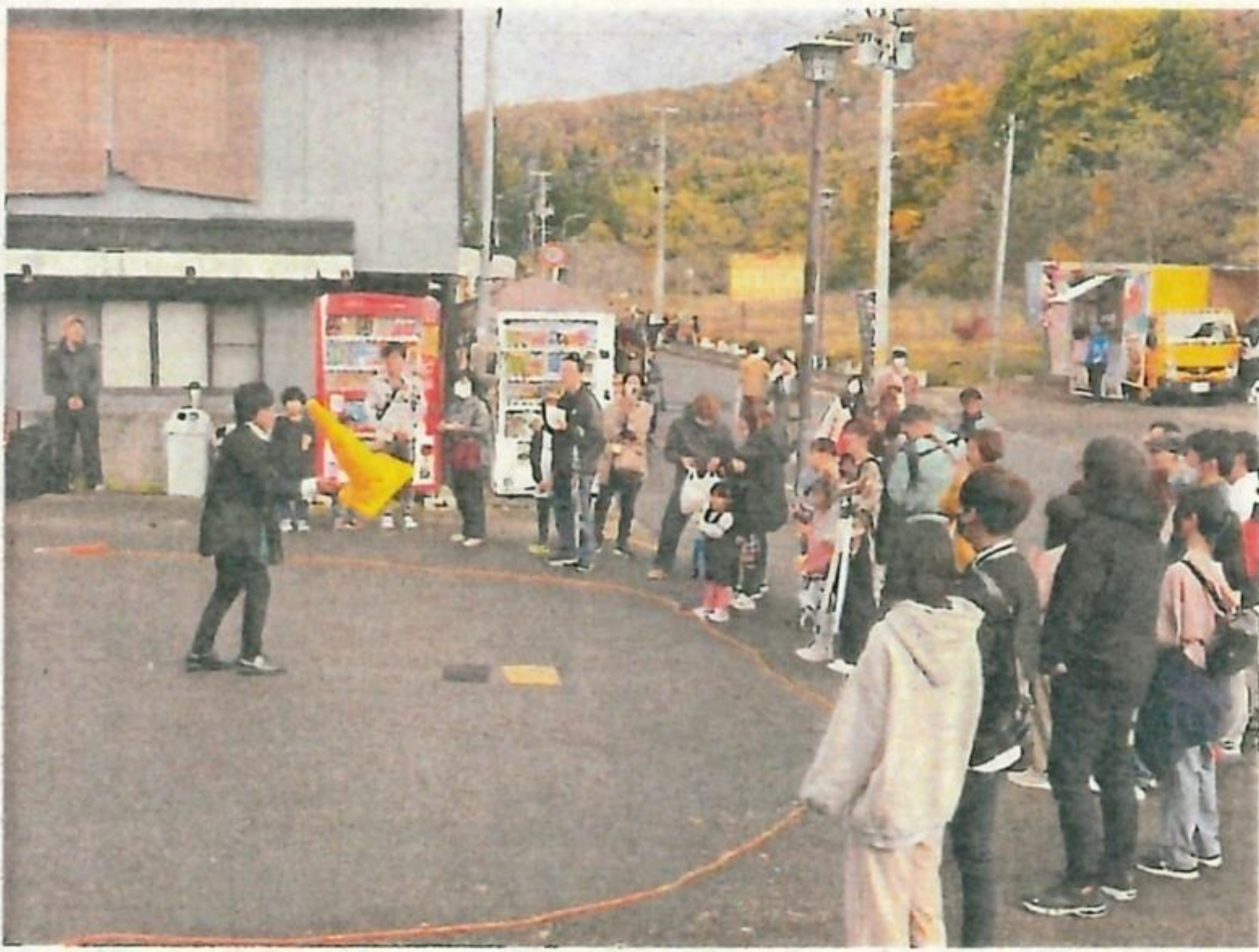
定義町内会

定義町内会、定義観光協会、大倉四季探検は、十一月四日(土)、「定義軽トラ市」をJA仙台宮城、大倉地場産品実行委員会の協力をいただき、合計十台の軽トラが並び盛大に開催されました。

当日は、ご多忙の中、藤本副市長にもお越しいただき、沢山のお客様が来場され賑わっている様子やホテル祭りなどのイベント会場を視察いただきました。

フードコーナーでは、定義「貞能なべ」の無料試食会を開催し、約五五〇食が振る舞われ大変好評でした。

又、東北パフォーマンスネットワーク様による大道芸パフォーマンスも開催され、三日間多くの親子連れが楽しめました。



特集

大倉ダムが土木遺産に認定されました

大倉ダムが、(社)土木学会 選奨土木遺産(通称:土木遺産)に認定され、11月23日(祝)に宮城西市民センターで認定書の授与式が行われました。

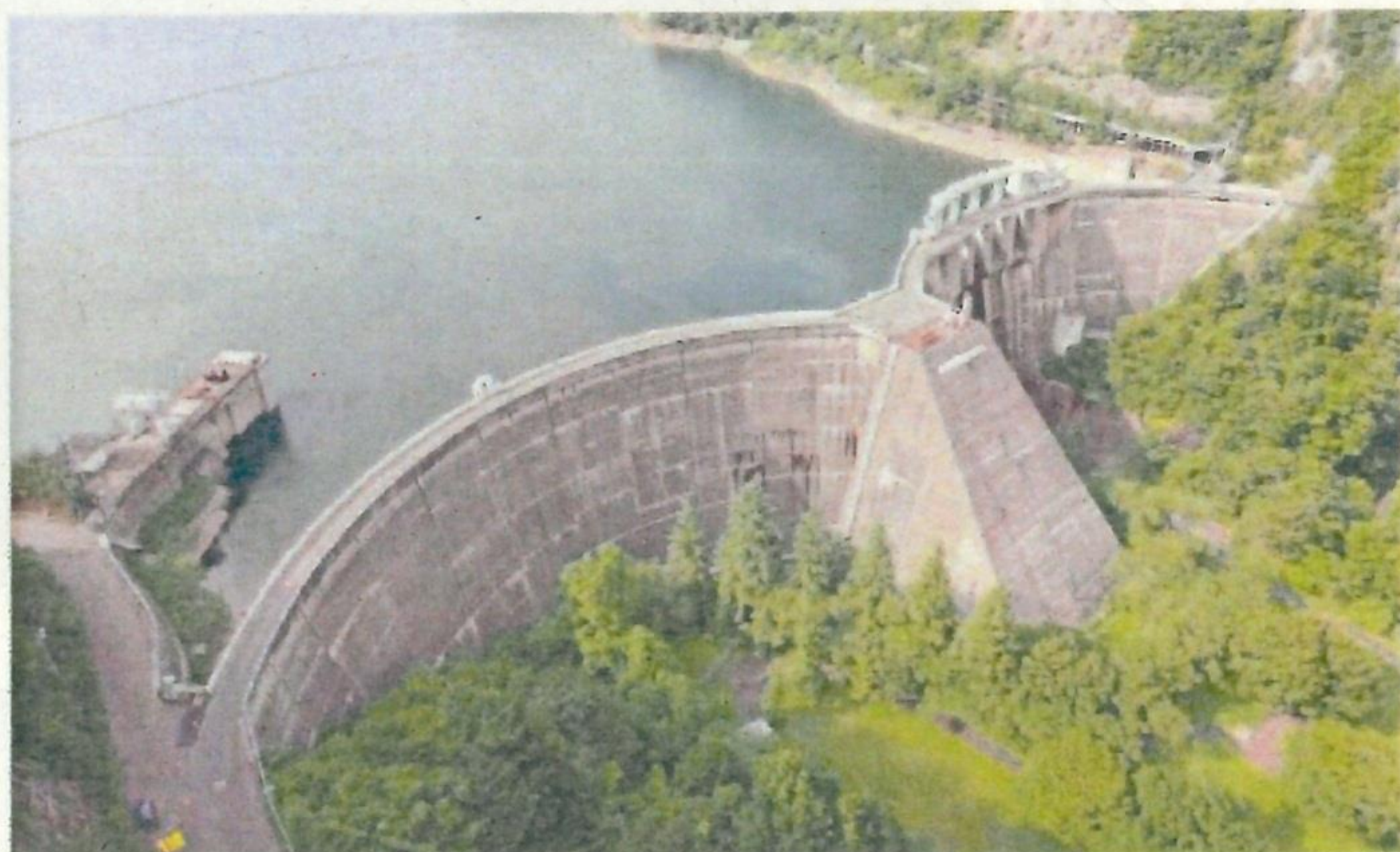
土木遺産は、建築から概ね50年以上が経過し、建築的技術力の高さ、地域への貢献度、地元の愛着度、文化的価値、地域資産としての魅力など、総合的に評価されて認定されるものです。

大倉ダムは、谷が深いわりに幅が広いという、ダム建設にとっては厄介な地形を克服するために、中央部に頑丈なコンクリートの基礎(ストラトブロック)を設置した我が国唯一のダブルアーチ構造を採用し、難工事の末に完成させたことが特に評価され、認定されるに至りました。

式典には、郡仙台市長と宮城県の千葉土木部長も参列され、それぞれに温かいご祝辞を頂きました。

その後、土木学会選奨土木遺産委員会の知野委員長から、大倉ダムの魅力発信実行委員会委員長の小林邦彦さんに認定書が、続いて、前・宮城西市民センター館長に鉄製の銘板が手渡されました。

大倉ふるさとセンター長(前・宮城西市民センター館長) 小笠原俊幸 記



大倉ダムは、我が国唯一のダブルアーチダムであり、多目的ダムとして仙塩地域の人々の生活や産業を支えてきた歴史的構造物です。(土木学会のホームページから)

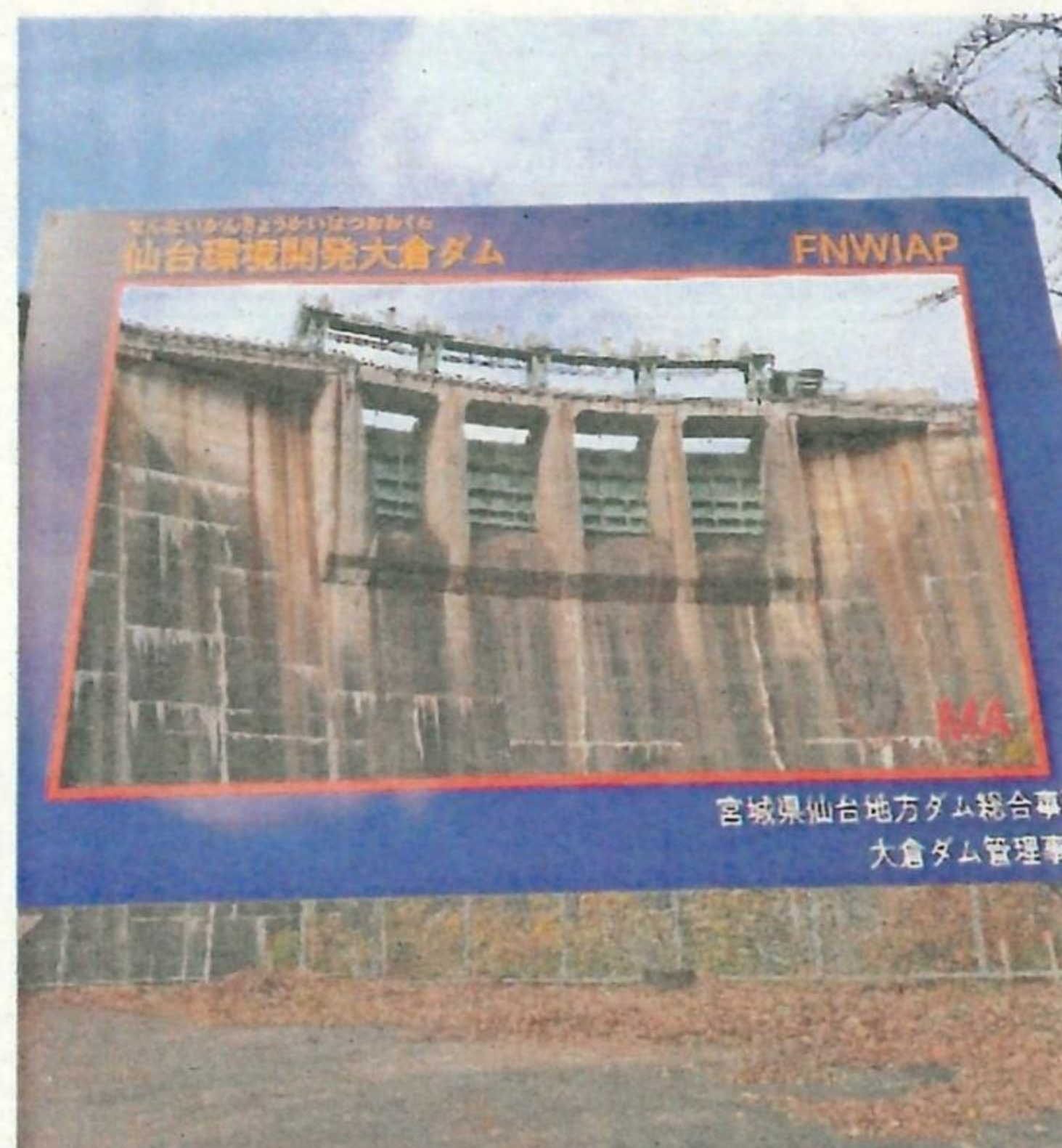
※土木遺産としては宮城県で10例目となりました



5月の連休に行われる「鯉のぼり×大倉ダム」



授与式の後の記念撮影



土木遺産認定を記念してダム下公園に設置されたダムカード風に写真が撮れる記念撮影用パネル

大倉☆くらんだー12月

大倉地域の行事案内

(行事の日時、内容は変更になることもあります)
※ふるセン＝大倉ふるさとセンター行事

日	曜	行事内容
1	金	
2	土	
3	日	大倉ふるさと農園(閉園式)
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	出前講座①
9	土	白木町内会(中山間地区の農道整地等)習字教室
10	日	白木町内会(中山間地区の農道整地等)
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	ふるセン(早くこいこいお正月)
18	月	
19	火	
20	水	
21	木	白木町内会(役員会)
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	大晦日

大倉ふるさとセンター訪問

大倉ふるさとセンター訪問は、十一月のイベント報告と、十二月のイベント紹介です。ご都合のつく方ぜひご参加下さい。

十一月のイベント報告

・干し柿作り

十一月五日(土)・六日(日)の二日間で三十二組の方が干し柿作りを体験しました。



今年はいりピーターの方から初めて家族で作るといいう方々まで、下は五歳から上は八十代まで、幅広い年齢層の参加者がいました。美味しい干し柿になるように心を込めて作業に取り組みました。

・古民家ヨガ

十一月十二日(日)、古民家は寒く、センター内のお部屋で行いました。

九名の参加者は、寒い日にピッタリな身体を伸ばすリフレッシユタイムを過ごしました。次は次年度の春になる予定です。

・マウンテンバイクに乘ろう・秋

前日までの雨の影響で白木の会場が使えず、十九日(日)久しぶりにセンターを会場に行いました。

六組十三名の参加者は、午前中敷地内で丸太越えなど個人練習をし、午後はみんなで今しかできない水が引いたダムサイトツアーを行いました。

た。

植物観察や化石発見など、盛りだくさんの一日でした。



十二月のイベント紹介

・早くこいこいお正月

(自分で作った正月飾りで新年を迎えよう。ミニ門松作り、輪飾り作り、餅つき等)

日時：十二月十七日(日)

十時～十五時

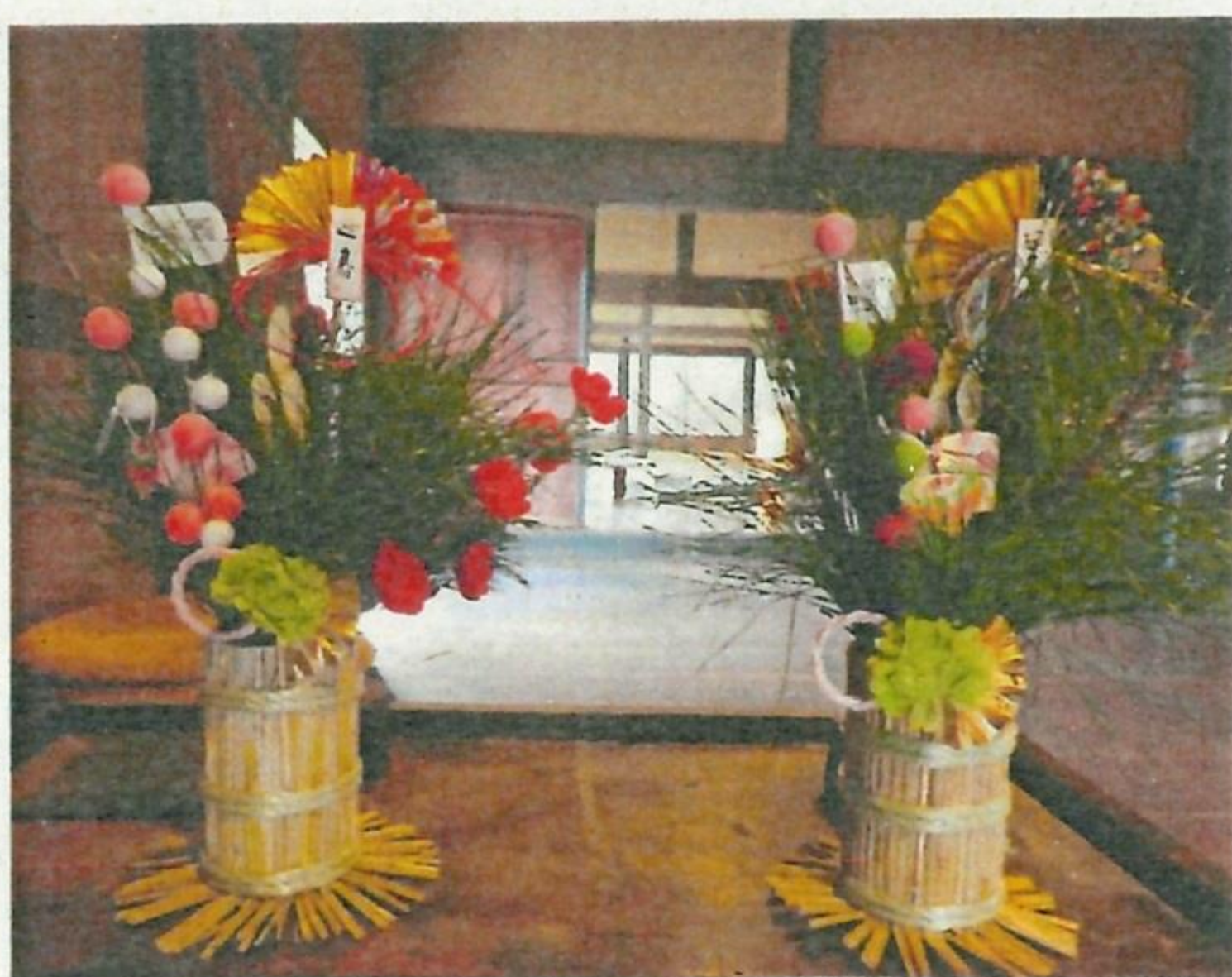
募集：どなたでも

二十名【先着】

費用：一五〇〇円(昼食付)

申込：十二月十日(日)

十時から



【年末年始の休館について】

十二月二十七日(水)休館日

十二月二十八日(木)～

一月三日(水)

早いもので師走の足音が聞こえてきました。今年は暖冬という予報が出ていますが、年明けは雪遊びのイベントも開催予定していますので、センターとしては少し雪も欲しいところです。

センター職員一同

編集後記

月間『倉人』二四四号をお届け致します。

特集でも紹介しましたが、大倉ダムが、日本で唯一の「ダブルアーチダム」として土木学会が認定する今年度の「土木遺産」に選ばれました。宮城県内の認定は、十件目とのこと。

大倉では、青下ダムと、定義如来西方寺が登録有形文化財に選定されていますので、歴史的価値のある建物がもう一件増えました。地域挙げて大切にしていきたいと思ひます。